

2021年度 藤本化学製品 生物多様性の重点項目

2022年4月28日

E S G 推進室

熱帯雨林の環境破壊防止を目的

- ・ 消耗剤として使用する紙製品について、「環境対応商品」の製品を積極的に購入する。

2021年4月 - 2022年3月(通期集計)

単位(千円)

	消耗品				その他		
	環境対応商品 金額合計	購入品目 例	環境対応 購入金額割合%	2020年 通期実績	4-3月 消耗品費合計	環境対応商品 金額	購入品目 例
営業本部	84	コピー用紙、ラベルシール、保管ファイル類、シャープペンシル、洗剤、テープ類、ティッシュペーパー、スライドバーファイル	32.9%	20.2%	256	255	会社パンフレット
管理本部	107	コピー用紙、ラベルシール、封筒、電池、CD-R ゴミ袋、ティッシュ、ペーパーナット、トイレットペーパーなど	18.2%	9.1%	587	22	紙コップ(会議費)
泉北工場	1,400	コピー用紙、キングファイル、OKバイオ規格袋 テープ類、カラーインデックスなど	4.5%	3.9%	31,098	17	デスク(グリーン適合)
金楽工場	985	オフィス用紙ECA4(森林認証、古紙30%) トイレットペーパー(グリーン適合) 他	15.1%	13.9%	6,525	86	コーヒーミルク、PETお茶(グリーン適合) 防寒ブルゾン(エコマーク認定)
研究開発本部	71	キングファイル、角3封筒用 ポストイット全面粘着ロールリフィル 他	0.9%	3.2%	7,527	0	—
全社	¥2,649				¥45,994	¥381	
			5.8%	6.0%			6.5%

考察

各部にて環境対応商品に対する意識づけが出来ており、昨年同様に環境保護に対する活動の成果が得られています。

全社での購入割合は、5.8%(昨年6.0%)であり、その他環境対応商品の購入を含めて、6.5%(昨年8.8%)です。

消耗品以外の環境対応商品について約38万円を購入しており、購入促進に向けた意識づけができています。

来期へ向けて

引き続き、事務用品等の備品類(紙製品)については、環境対応商品を積極購入して、結果を集計する予定です。

紙製品のみでなく、環境対応商品全般について購入対象を広げ、積極的な購入を進めていきます。

以上